

ニュースレター

NO. 11

May. 22. 2012

昨年の東日本大震災から14カ月が過ぎました。身の毛がよだつほどの恐怖と忌まわしさを覚えたあの日の記憶が、いま、人びとの脳裏から消え、忘却の彼方へと追いやられようとしているように思えてなりません。多くの人たちが「けっして風化してはならない」、と心に誓ったはずなのに……。時の刻みが冷徹なのか、「移ろふ」のが人の心の常だからなのでしょう。

当然、「3.11」は、社会教育関係者に対しても改めて、社会教育の意義と必要性、社会教育委員活動のあり様、社会教育行政の責務など、数多くのことを問いかけました。

本会（社教連）としても、ただちに、被災者および被災地の支援と復旧・復興のための義援金を募るとともに、全国およびブロックの研究大会では、生命の安全・危機管理と社会教育、絆づくり・協働ネットワークと社会教育などを課題として取り上げ、さらに、機関誌『社教情報』第65号では「大震災と社会教育」を特集テーマに据えて編集刊行したところ。

しかし、これで「事足れり」ということではありません。本会では、本年もまた、というより引き続き、東日本大震災に関連する営為を展開してまいります。

そのひとつは、来る7月28日（土）、「社会教育委員活性化セミナー」を「東日本大震災と社会教育委員」というテーマで開催することです。当セミナーでは、社会教育施設等の被害状況を捉えた調査の結果、社会教育委員の被災実態と復旧活動に取り組む実践レポート等をもとに、社会教育と社会教育委員の活動の問題点と課題を浮き彫りにし、今後の社会教育や社会教育行政、そして社会教育委員の在り方などについて考えます。

ふたつ目は、「3.11」に被災された社会教育委員がとられた行動とその後の活動を聞き取り調査によって記録するものです。この記録は『東日本大震災と社会教育委員』として作成し、上記セミナーの研修資料としても活用する予定です。

三つ目は、義援金の募金活動の継続です。昨年寄せられた義援金を「女川町ちゃっこい絵本館」へ、図書券に替えて寄贈しました。本年も全国大会はもとよりブロック、県の大会でも、被災者・被災地を支援する義援金を募ります。ご協力ください。

常務理事 坂本 登

発行 一般社団法人 全国社会教育委員連合（略称「社教連」）

〒160-0012 東京都新宿区南元町23番地 公立共済四谷ビル

TEL 03（5368）8175

Fax 03（3341）6071

<http://www.shakyoren.or.jp>

E-mail staff@shakyoren.or.jp

Information

○平成24年度全国及び地区別社会教育研究大会一覧

全国大会	(山梨大会)	10月24日(水)～26日(木)	山梨県甲府市
北海道地区	(胆振大会)	11月1日(木)～2日(金)	北海道登別市
東北地区	(青森大会)	11月1日(木)～2日(金)	青森県八戸市
関東甲信越静地区	→ 全国大会と合同開催		
東海北陸地区	(富山大会)	10月18日(木)～19日(金)	富山県富山市
近畿地区	(兵庫大会)	9月7日(金)	兵庫県神戸市
中国四国地区	(島根大会)	11月21日(水)～22日(木)	島根県松江市
九州地区	(宮崎大会)	11月1日(木)～2日(金)	宮崎県宮崎市

○社会教育委員活動活性化セミナー

平成24年度社会教育委員活動活性化セミナーの募集を開始しました。

セミナーの開催要項は下記のとおりです。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成24年 7月28日(土)

場所 公立共済四谷ビル 5階会議室 (東京都新宿区)

日程及び内容

12:30～ 受付

13:00～13:05 開会行事

13:05～13:30 説明「全国社会教育委員連合の組織と活動」

(一社)全国社会教育委員連合常務理事 坂本 登

13:30～14:20 震災が社会教育・社会教育委員に問いかけていること

～「東日本大震災における社会教育施設の役割と課題」
の調査から～

講師 岩手県立生涯学習推進センター所長 佐藤彰博氏

14:30～15:45 実践事例の紹介「東日本大震災と社会教育委員」

発表者 岩手県北上市教育委員会社会教育委員 高橋 馨氏

宮城県気仙沼市教育委員会社会教育委員 星 美保氏

福島県郡山市教育委員会社会教育委員 国馬義郎氏

16:00～17:10 研究協議「大震災を経て、」これからの社会教育・社会教育
委員の役割を考える」

前掲の講師、発表者を交えての発表等に対する質疑応答、
体験を踏まえた課題と提言、参加者相互による情報交換、な
どによって、これからの社会教育・社会教育委員の役割を考
えます。

コーディネーター

(一社)全国社会教育委員連合常務理事 坂本 登

17:10～ 休憩、会場移動

17:40～18:40 情報交換会

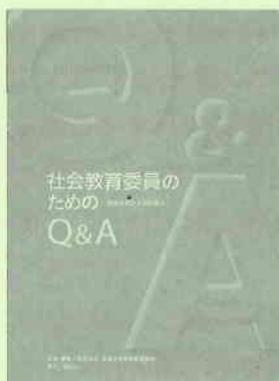
会費 5,000円(資料代、情報交換会を含む)

○助成事業について

平成24年度助成事業の募集を開始しました。募集の締め切りは7月31日(火)です。奮ってご応募ください。

なお、寄附金につきましては、現在も継続して募集しております。

○好評発売中



平成22年7月31日に発行した本書は、Q&A形式で社会教育委員の役割を具体的に説明しており、社会教育委員および社会教育行政職員の方々にとって必備の書。読みやすいと大変好評をいただいております。発行から一年半ですでに4刷り。研修資料として最適です。ぜひご一読ください。ご注文は事務局直接または、当連合のホームページ、書店でも承ります。

1冊1,260円(税込)送料は別途かかります。

○機関誌「社教情報」は **ワンコイン!**



「社教情報」は社会教育委員の皆様をつなぐ機関誌です。

ただいま66号(特集「今、社会教育の原点をみつめる～心と心をつなぐ」)、好評発売中です。充実した内容で、1冊350円(送料別140円)と価格も手頃、研修資料として最適です。すべての社会教育委員の皆様にお読みいただきたい1冊です。皆様の活動を全国に紹介しませんか。投稿をお待ちしております。次回67号の特集テーマは「社会教育の不易と流行～何を受け継ぎ、何を創りだすか」です。ご期待ください。

○平成24年度第2回理事会・総会

第2回理事会・総会を平成24年10月24日(水)25日(木)に山梨県甲府市内にて開催する予定です。会場及び時間等の詳細は、決定次第ご連絡いたします。

○今後の出版事業の予定

「社教連会報」 No.71 平成24年9月

「社教情報」 No.67 平成24年9月 定価350円(税込み)

○第54回(平成24年度)全国社会教育研究大会(山梨大会)のご案内

○大会スローガン

つどえ 富士の国やまなしへ 語ろう 日本の今 これから

○研究主題

地域の絆を深め 活力を生む新しい社会教育を創る

○期 日

平成24年10月24日(水)～26日(金)

○会 場

全体会 甲府市総合市民会館

分科会 甲府市総合市民会館、かいてらす(山梨県地場産業センター)、
山梨県立文学館

○大会内容

(1) 記念講演

(2) シンポジウム

(3) 分科会(テーマ)

①家庭教育支援 ②社会教育と学校教育の協働 ③地域の教育力向上

④社会教育委員の役割 ⑤社会教育施設のあり方

○大会日程

10月21日(水) 15:00～17:00 社教連理事会

10月22日(木) 10:00～11:30 社教連総会

11:30～12:30 受付

12:30～13:00 アトラクション

13:00～17:20 開会行事、記念講演、
シンポジウム等

10月23日(金) 9:00～ 受付

10:00～12:00 分科会

○参加費 5,000円(資料代含む)

○連絡先

山梨県教育庁 社会教育課 電話 055-223-1770 小林

(一社)全国社会教育委員連合 電話 03-5368-8175 林

*上記内容は現時点での予定であり、変更することがあります。